

名前：サナド・マサナツト

題：男女格差について

この時代、色々な社会的な問題があります。貧困とか人種差別見たい問題があるけど、一番大事な問題は男女格差と考えます。男女格差は女の人と男の人は同じ生活することなのに、平等じゃないです。日本にとって、それはまだあるから、もし女の人と男の人は同じ仕事に応募すれば、男の人最真にするけど、少しずつ変わります。

日本の中に、大学生にアンケートが行われました。「夫は外で働き、妻は家庭を守るべき」について、「賛成」と「どちらといえば賛成」と言って学生の一番人気理由は「妻が家庭を守った方が、子供の成長にとって良いと思うから」です。でも、日本人の若者はよく日本社会と外国の社会を比べる機会があるから、彼らは日本社会を外国の社会みたいに変えたいと思っていますと感じました。そして、日本人の友達と話したとき、日本は女性の校長先生が少ないという話を聞いたことがあります。また、結婚式後とか子供が生まれるとき、働くことの女性は仕事を辞めることを期待されているという話を聞いたことがあります

日本の男女格差とアラビアの国の男女格差はだいたい同じから、私は色々な考えがあります。私の最初の考えは、結婚式後とか育休の後も、働くことの女性はやめないでほうがいいと思います。そしてもし妻と夫一緒に働けば、たくさんお金をもらいます。そして、日本の会社は女性のリーダーあまりいません。私のアイディアは会社は女性のリーダーを雇えば、その会社は国から資金をもらえるようにする。

男女格差は大変な問題です。カナダにも男女格差があるけど、カナダの政府を手伝っています。だから、一番大事なポイントは日本の政府は日本の女性を手伝ってほうがいいと思います。